

## 平成26年度 第2回経営協議会議事要録

日時 平成26年10月9日（木）13時30分から15時15分

場所 本部棟第1会議室

出席者 【委員】 古山学長（議長）

荒巻委員、位高委員、乾委員、小林委員、齊藤委員、矢嶋委員、森迫委員、松野委員、森委員、小原委員、大谷委員

【陪席者】 吉田監事、竹葉監事、松室学長補佐、小牧企画調整役、

人事労務課長、評価・広報課長、財務課長、施設マネジメント課長

議事に先立ち、前回（平成26年度第1回）の議事要録について確認が行われた。

### 議題1. 職員給与の改定について

小原財務・労務担当理事から、平成26年度人事院勧告による国家公務員の給与制度の改定が行われた場合の本学の対応の方向性について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関連し、委員より以下の質問・意見があった。

・本改定を実施した場合、人件費の増額分は、学内予算の組み替えにより対応するのか。

→人件費として計上している予算額で足りる見込みであり、学内予算の組み替えは行わない。

### 議題2. 年俸制給与制度の導入に伴う規則の制定・改正について

小原財務・労務担当理事から、年俸制給与制度の導入に伴う関係規則の制定・改正について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関連し、委員より以下の質問・意見があった。

・成績評価は絶対評価と相対評価のどちらで行うのか。また、絶対評価の場合には、高評価者が増えると人件費が増加することになるが、その財源の確保はできるのか。

→成績評価は絶対評価で行う。年俸制導入経費が予算措置されているので、試算の下では、人件費が増加しても財源の範囲内となる。

・研究分野により、外部資金獲得のチャンネルに違いがあることから、インセンティブ取得に係る不公平感が生じるのではないか。

→研究分野による不公平感を取り除くために、別途「国際的学術論文・世界的受賞インセンティブ」を設けている。

・年俸制移行への希望者が多数となった場合、どのように選考するのか。

→その場合は、年齢の高い者を優先させることを考えており、年俸制移行者を30名に絞る予定。

・この年俸額では、特に海外から優れた研究者を集めることができないのではないか。  
→海外の有力大学の年俸額の相場を参考としつつ、財源の範囲内で設定している。当面はこの年俸額で進めていきたい。

### 議題3. 平成26年度補正予算（第1号）について

小原財務・労務担当理事より、平成26年度補正予算（第1号）について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

### 議題4. 教員配置の基本方針について

森迫総務・施設担当理事より、教員配置の基本方針を定めることについて議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関連し、委員より以下の質問・意見があった。

・本方針による今後の展望をどのように考えているのか。職位比率改革により若手研究者を増やすことで、人件費の増加に繋がるのではないか。

→教員数を保持しつつ職位比率を変えることで、組織の活性化を図りたい。人件費が一旦増加することになるが、先行投資として考えたい。

### 報告事項1. 平成27年度概算要求について

小原財務・労務担当理事から、平成27年度概算要求について、議案書に基づき報告があった。

本件に関連し、委員より以下の質問・意見があった。

・議題4の基本方針による収入改善を目指すとなると、外部資金をかなり増加させる必要がある。

・大学院博士後期課程の入学定員を増やしていることが大きな特徴であるが、大部分の大学の博士後期課程では、定員割れしているのが現状である。何か対策を行っているのか。

→奨学金による経済的支援はもちろんであるが、一番重要なのは卒業後の進路を確保することであり、今後も進路の確保に努力していきたい。

### 報告事項2. 「財務報告書2014」について

小原財務・労務担当理事から、本学の財務情報について、別冊「財務報告書2014」に基づき報告があった。

### 報告事項3. 財務指標からみた本学の教育研究活動及び財務運営状況について

小原財務・労務担当理事から、他大学と比較した本学の財務状況について、議案書に基づき報告があった。

### 報告事項4. 平成26年度スーパーグローバル大学等事業「スーパーグローバル大学創成支援」の採択について

学長から、文部科学省の平成26年度スーパーグローバル大学等事業「スーパーグローバル大学創成支援」に採択されたことについて議案書に基づき報告があった。

報告事項5. 本学の主な出来事について

学長から、平成26年度の本学の主な出来事について議案書に基づき報告があった。

報告事項6. 教員・学生の受賞状況について

学長から、教員及び学生の受賞状況（平成26年4月～平成26年8月）について、議案書に基づき報告があった。

配付資料

平成26年度第1回経営協議会議案書

財務報告書2014